

2026 年 7 月 7 日
公益社団法人福島相双復興推進機構
(福島相双復興官民合同チーム)

ドローン等による密漁監視に関する実証
7 月 11 日 (土) 午前 10 時～【いわき市三崎公園付近】
(6 月 28 日延期分)

【概要】

公益社団法人福島相双復興推進機構（官民合同チーム）は、東日本大震災の影響を受けた浜通り地域において、事業者のなりわい再建と地域産業の再生を目的に、先進技術を活用した地域課題解決に取り組んでおります。

水産業分野では、震災後、漁獲量が震災前の約 3 割程度にとどまる状況が続いており、水揚量の回復が喫緊の課題となっています。このような状況下、アワビやウニ等の沿岸部の不当な採捕活動（密漁等）は後を絶たず、漁業者の損害を抑えるためには継続的な監視が必要となります。しかしながら、広大な岩場を有する沿岸部では陸上からの巡回監視は相応の労力を要し、漁業者の負担となっている実情にあります。

そこで、いわき市三崎公園松下海岸付近において、空中・海上ドローンを活用し、上空及び海上からの漁場監視の有効性と運用上の課題について、漁業関係者の皆様にご確認いただきながら、実証を行います。

【詳細】

1. 名称

「ドローン等による密漁監視に関する実証」

2. 実施日：2026 年 7 月 11 日（土）

時間帯：10:00～12:00

9:30～ご案内開始 9:45～ブリーフィング

（天候等により、実証が順延となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。）

※今回は空中ドローンのみ実証いたします。

海上ドローンについては、今後の実証において 7 月 28 日（火）夜間を予定しておりますので、あらためてご案内いたします。

3. 集合場所：離発着地点（三崎公園 第4駐車場付近）



図：実証場所概略図

4. 実証に使用するドローン機種

	空中ドローン	海上ドローン
機体画像		
機種名	DJI Dock 3+ Matrice 4TD	UMIAILE ASV
特徴	DJI 製 完全無人での定常監視可能 赤外線カメラ・スピーカー・照明 搭載可能	株式会社 UMIAILE（ウミエル）製 自律航行型無人ボート（長さ 3 m 未満） 遠隔操作、リアルタイムモニタリング対応、カメラ・センサー等搭載可能

【注意事項】

- 本実証会は、天候および海況の影響を大きく受けます。海面、海中の映像、ドローンの飛行状況の一部のみをご覧いただく可能性があります。
- 安全確保を最優先とするため、実証の実施日時や時間帯を直前に変更する場合や、やむを得ず実証を中止・順延する場合があります。順延の際はあらためてご連絡いたします。

【官民合同チームの取組】

事業者の方々への個別訪問や事業再開支援等に加えて、生活・事業環境整備のためのまちづくり支援など段階的に取組みを拡大してまいりました。産業創出グループでは、国家プロジェクトである福島イノベーション・コースト構想のもと、東日本大震災以降相双地域で顕在化した多くの地域課題を、先進技術の活用により解決することを目指し、同構想重点6分野（廃炉、ロボット・ドローン、エネルギー・環境・リサイクル、農林水産業、医療関連、航空宇宙）の技術と各種地域課題のマッチングや実証を実施しております。

以上